

アクチュアリー業務の広がり

第一生命保険株式会社

宮澤 仁司

1. 内容

- 自らの経験をもとに、アクチュアリー業務の広がりを振り返りながら、今後の展望を考える。
- アクチュアリーとは
「確率・統計などの数理的手法を活用して、主に、保険や年金に関わる諸問題を解決する専門職です」。(日本アクチュアリー会ホームページ)
- 期待されること・・・

2. 経歴

- 1987年4月 第一生命保険 主計部 保険料率・配当率、
事業統計・発生率、準備金
- 1995年7月 調査部 監督官庁、生保協会
- 2005年4月 第一生命経済研究所
- 2008年10月 第一生命保険 企画第一部 株式会社化プロジェクト、
経営計画、予算管理
- 2011年7月 第一フロンティア生命 商品事業部
運用資産管理部、主計部
保険計理人、コンプライアンス・リスク管理部
- 2016年4月 第一生命保険 監査役室

◇正会員資格取得 1995年2月

3. 生命保険業界の動向

	国内生命保険業界	国際的な動向
1996	改正保険業法施行 ソルベンシーマージン基準の導入	保険会計プロジェクト1997～
2000	生保の信用不安 金融商品の時価会計 基礎利益の導入	ソルベンシーⅡプロジェクト
2005		ソルベンシー評価枠組み
2010	経済価値ベースソルベンシーの 検討	
2015	ORSALレポート	保険IFRS
2020		国際的な資本規制導入

3. 金融業界の指標

	生命保険	損害保険	銀行
利益性	基礎利益	正味損害率 正味事業費率	業務純益
健全性	ソルベンシー・マージン比率		自己資本比率
規模	保有契約高 総資産 収入保険料	正味収入保険料 総資産	預金量 総資産
経済価値 ベース	エンベディッド バリュー		

4. アクチュアリーに求められるスキル

さまざまな計数をわかりやすく、説明する。
クオンツとの違い。

前提を確認

計数のもつ意味や影響をよく考える。

「数理」に関係することは十分理解していると、期待される。

5. 就職にあたって(経験)

- ◆少子高齢化などの影響で、国内業務で企業価値を維持するのは難しい時代。

- ◆海外展開することは必須。
 - 英語力
 - 対人能力